

2024 年 10 月 15 日

大東建託株式会社

環境性能の高い CLT 使用量 2028 年 8 倍増で脱炭素に貢献 2024 年 10 月より太陽光パネルを搭載した「CLT DK-ZEH」の販売もスタート

大東建託株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：竹内啓）は、環境性能が高く住宅の脱炭素を促進する CLT 工法の開発を進め、CLT 使用量を 2028 年までに現在の 8 倍とする目標を策定しました。CLT 使用量を増やす取り組みとして、新たな商品や新仕様の開発に取り組むほか、安定した施工体制構築に向けた大工教育などを実施する予定です。

当社は今後も、2×4 工法や CLT 工法のさらなる普及促進を進めるほか、国産材の活用、木材調達方針策定による調達木材のトレーサビリティ強化などを通じて、再生可能資源である木材の活用による資源の効率性と安定した建物供給の実現を目指します。

≫大東建託の CLT 工法 WEB サイト <https://www.kentaku.co.jp/estate/dk-select/tech/clt/>



CLT 工法賃貸住宅共有廊下メージ



CLT パネル（スギ）

■ 環境負荷の低減につながる木質建材 CLT 工法の推進

新しい木質建材である CLT は、外壁の構造躯体に使用した場合も断熱材を必要としないほどの断熱性能があり、省エネ住宅に最適な建材です。従来は建築材として適さなかった細い木や節の多い木を有効活用することができ、森林の健全な循環にも寄与します。

大東建託は、2019 年、日本初の CLT 賃貸住宅を発売し、2023 年には、LCCM 住宅認定の CLT 戸建賃貸住宅が都内に完成しました。木材は内部に温室効果ガスを固定することから、RC（鉄筋コンクリート）造よりも、温室効果ガス削減効果が高く、建物解体時も、RC 造と比較して、温室効果ガスの排出を抑制した解体が可能です。解体された木材は、チップ化することにより燃料資源としてのリサイクルも可能なため、ライフサイクル全体での環境負荷削減効果も期待できます。

■ 10 月より「CLT DK-ZEH」の販売もスタート

10 月より、業界に先駆け商品化され、現在販売中の CLT 賃貸住宅商品「Forterb（フォルターブ）」「ForterbⅢ」の 2 商品に、太陽光パネルを搭載した「CLT DK-ZEH[※]」の販売を開始し、脱炭素社会実現に貢献可能な賃貸経営をご提案しています。

※DK-ZEH…大東建託が設計・施工する、太陽光パネルを設置した ZEH 賃貸住宅の通称名

関連ニュースリリース

2024 年 5 月 27 日 [【新商品】木造 3 階建て CLT 工法賃貸住宅「Forterb（フォルターブ）Ⅲ」6 月 1 日より販売開始](#)

2023 年 11 月 21 日 [【CLT 普及促進】2×4 工法に CLT のもつ意匠性を掛け合わせた設計が可能に](#)

【お問い合わせ先】 大東建託株式会社 広報部 広報課 〒108-8211 東京都港区港南 2-16-1

TEL | 03-6718-9174 / E-mail | koho@kentaku.co.jp / WEB サイト | <https://www.kentaku.co.jp/>